



7月 は参議院選挙!! 必ず投票に行きましょう!!

比例区は「みずおか俊一」(日政連議員)

選挙区は「野田くによし」

7月3日公示が見込まれる(西日本新聞)参議院選挙まで、1か月となりました。参議院の定数は248議席です。そのうち半分の124議席が3年ごとに改選されます。自民党と公明党は現在69(自民55+公明14)の改選議席がありますが夏の参院選で50を割り込むと参議院での過半数を割り込むこととなります。参議院も少数与党に追い込むことにより、権力の乱用を防ぎ、一方的な政策運営を避け、幅広い支持を得る政策が採択されやすくなります。そのためには、みなさんが親戚・知人・友人に「比例区はみずおか俊一」「選挙区は野田くによし」を訴えることなのです!

特に「みずおか俊一」さんは、兵庫県で中学校の教員もされてきました。国会では私たち教職員の代表、日政連議員として「教職員の問題」を数多く質問し、答弁を引き出してきました。

参議院の比例代表選挙では全国を一つの選挙区として扱います。そして候補者名もしくはその候補者の所属する政党への投票となりますが、「比例区」の投票用紙には、「みずおか俊一」と書かなければ「みずおか俊一」の票にはなりません。

教育現場の課題、教職員の働き方など、あなたの職場を働きやすく働きがいのある職場にするためにあなたと教職員の仲間の命をまもるために「みずおか俊一」さんをみんなで応援しましょう。



◆日政連議員である「みずおか俊一」さんが国会で取り組んだ「教職員の問題」

2009年 教員免許更新制度、全国学力・学習調査の問題点を追及。

文教科学委員会などを通じ、「教員免許更新制度」の廃止や「全国学力・学習調査」の結果を公表しない形での実施、もしくは約束できないならば調査を中止するよう強く求めた。

2010年 高校無償化法の成立に尽力。

世界では一般的な「高校の無償化」を日本で実現するため、08年、09年と二度、議員立法として「高校無償化法」を国会に提出。

2016年 「学校の働き方改革」国会議論が本格的に。

参院文教科学委員会で、馳文科大臣から、教職員の長時間労働は看過できないこと、学校の労働安全衛生管理は教育委員会や学校の管理職の責任であること、長時間労働是正のための体制再整備への取りまとめと必要な法改正についてとりくむことなどの答弁を引き出した。



総理!
学校はもう
危機的状況
です。
教職員のな
り手がいなく
て確保でき
ない!



参議院選挙!! 必ず投票に行きましょう!!

比例区は「みずおか俊一」選挙区は「野田くによし」



わからないこと・困ったことがあったら…

何でも気軽にお問い合わせください!

///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎3丁目4-1

E-mail:jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp

北九州教育会館 TEL(093)953-0381

